



## News Release

2006年5月8日  
株式会社ジュピターテレコム  
(コード番号: 4817 JASDAQ)

### J:COM TV デジタルの新サービス「HDR」加入申込 15,000 件突破 ～ ハイビジョン録画対応のハードディスク内蔵型 STB が好評 ～

株式会社ジュピターテレコム（J:COM、本社：東京都港区、代表取締役社長 最高経営責任者：森泉 知行）では、5月7日時点の速報ベースで、J:COM TV デジタルの新サービス「HDR（エイチ・ディー・アール）」の累計加入申込が 15,000 件を突破いたしました。

「HDR」はデジタル STB にハードディスクを搭載することにより、現在ご提供中の J:COM TV デジタルの地上、BS、ケーブル各デジタル放送の各サービスを高画質のハイビジョンで録画視聴できるサービスです。J:COM TV デジタル加入者を対象に追加月額利用料金 800 円（税込 840 円）でご提供しており、高機能性と高いコストパフォーマンスが好評で、3月15日の申込受付開始から2ヵ月足らずで 15,000 件を突破しました。

「HDR」は、日本におけるケーブルテレビ事業者として初めて、ハードディスク内蔵型 STB（セットトップボックス）「JC-5000（HUMAX 社製）」をご提供するものです。250 ギガバイトの HDD とデジタルダブルチューナーを搭載しており、デジタルハイビジョン番組で約 20 時間分の録画ができ、裏番組や 2 番組同時の録画にも対応しています。関東サービスエリアで 3 月 15 日から申込み受付を開始、4 月 15 日からサービスをスタートしています。また、札幌・関西・九州の各サービスエリアでは 4 月 15 日申込み受付を開始しており、5 月 15 日からサービス開始の予定です。

#### 「HDR」サービス名称の由来

*High Definition Recorder*（ハイビジョン録画）、*High Spec Double Tuner Recorder*（ダブルチューナーによる多機能録画）、*Hard Disc Recorder*（ハードディスク録画）の三つの意味を込めました。

J:COMIについて <http://www.jcom.co.jp/>

株式会社ジュピターテレコム（J:COM）は、1995年に設立された国内最大手のケーブルテレビ局統括運営会社です。札幌、関東、関西、九州エリアの20社35局\*を通じて215万世帯以上（2006年3月31日現在）のお客様にケーブルテレビ、高速インターネット接続、固定電話、モバイルの4サービスを提供しています。ホームパス世帯（敷設工事が済みいつでも加入頂ける世帯）は795万世帯（2006年3月31日現在）です。主要株主は住商/LGI スーパーメディア, LLC.で、ジャスダック証券取引所に上場しています（コード番号: 4817）。

*\*2006年4月6日付で連結子会社となったさくらケーブルテレビ㈱を含まず*

この発表文にはジュピターテレコムおよびその関係会社の将来または将来の経営予測に関する事項が含まれています。この発表文で述べまたは暗示しているこれらの事項には、各種のリスク・不確定な要素などが含まれており、従って、将来における当社の今後の実績・活動内容・業績などの実質的結果と異なることがあります。